

校長室から

(R7.4月)

～おもいをのせて～

文責：菅 昌徳

令和7年度はじめの ご挨拶

皆様 こんにちは、2年目を迎えました校長の 菅 昌徳（すが まさのり）です。

昨年1年間子どもたちをはじめ、保護者の皆様方との触れ合いの中で皆様からの笑顔が私自身の活力になりました。そこで、今年度は私が大好きな言葉である『和顔愛語』を念頭に笑顔あふれ、笑い声が絶えない学校づくりに向け、子どもたちと共に学び、共に感じ、共に考えながら成長し、共に助け合う大村特支になるよう「チーム大村特支」として推進してまいります。また、お子様の安全や健康を第一にそれぞれが自分らしさを発揮できますよう、教職員が一丸となって様々な学習活動を実施してまいります。今年度も本校の教育活動に対しまして一層の御理解と御協力を頂き、お力添えをよろしくお願いいたします。



令和7年度 入学式

本校、分教室では、4月8日（火）にそれぞれの学び舎で本校7名、分教室4名の中学部新入学生を迎えました。新しい制服に少しぎこちない様子とこれから始まる新しい学校生活に対する不安と期待のまなざしは私自身、心おどるワクワクの入学式でした。彼らの輝いた瞳を曇らすことなく楽しみながら中学校生活を送れるよう全職員で支えながら共に学びあっていこうという思いが高まりました。

「校長からの言葉」として入学生におくった言葉を式辞から抜粋してお伝えします。



【式辞から抜粋】

自分の思いを大切に、存分に自分らしさを発揮して、新しいことに挑戦してください。「どうしよう」という思いを「こうしよう」という行動に変えいろいろなことに興味関心もち、周りの友達と協力して考えながら取り組む中で自分の将来への夢や憧れを大きく膨らませてください。本校の校訓「希望」「自律」「親愛」に込められた、夢や憧れを膨らませ、自分らしく社会の一員として貢献し自分や友達を認め生き生きと生活をしてほしいという思いを大切に笑顔いっぱい、元気いっぱいに友達や先輩、先生たちと共に学び共に助け合いながら学校生活を送っていきましょう。

1 学期始業式

4月8日（火）入学式前に新年度の始まりでもある1学期始業式を行いました。新しい担任の先生にワクワクドキドキしながら新しいスタートに心落ち着かせながら私の話を聞いている姿にそれぞれの成長を感じました。

<子どもたちに向けた言葉です>

「やってみて・考えて
・工夫して・また、やろう」
何事にも挑戦を続けてもらいたいという思いを伝えました。

